

2020年11月8日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第63巻第31号(通算3208号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま つく 神様が創られたすべてのいのち
たいせつ きょうかい 大切にす教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

降誕前 第7主日礼拝 (障がい者週間)

《**新型コロナウイルスの感染防止に留意しながら礼拝を行います。インター
ネット中継をしておりますので、ご自宅でも共に礼拝をして頂けます**》

ぜん そ う もく と う
前 奏 黙 祷

まね ことば 招きの詞 マタイによる福音書 3章 9-10節

さん び か 賛美歌 472番「朝ごとに主は」(©JASRAC)

せい し 聖書 ガラテヤの信徒への手紙 3章 1-14節

いの 祈り
お 祈り
さん び か 賛美歌 448番「お招きに応えました」(©JASRAC)

メッセージ 「業績主義から解放されて生きる」 牛田 匡 牧師

さん び か 賛美歌 394番「信仰うけつぎ」(©教団讃美歌委員会)

しゅ いの 主の祈り
あい じ しゅ く ふく し き 愛児祝福式 (*) 牛田 匡 牧師

さ さ げ も の 献げ物 (**)
は け ん 遣 91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅ く ふく 祝 牛田 匡 牧師

こ う そ う 後 奏 アーメン コーラス (40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほう こ 報 告 (8頁をご参照ください)

《礼拝は自由席です。おとなりの方との間隔をあけて、席にお座りになった
ままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ^{ことば} マタイによる福音書 3章 9-10節

9 「『我々の父はアブラハムだ』などと思ってもみるな。言うておくが、神はこんな石ころからでも、アブラハムの子たちを造り出すことがおできになる。

10 ^{おの}斧はすでに木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。」

聖書 ガラテヤの信徒への手紙 3章 1-14節

1 ああ、愚かなガラテヤの人たち、十字架につけられたイエス・キリストが、あなたがたの目の前にはっきりと示されたのに、誰があなたがたを惑わしたのか。

2 あなたがたにこれだけは聞いておきたい。あなたがたが霊を受けたのは、律法を行ったからですか。それとも、信仰に聞き従ったからですか。3 あなたがたは、どこまで愚かなのですか。霊で始めたのに、今、肉で仕上げようとするのですか。

4 あれほどのことを体験したのは、無駄だったのでしょうか。a そうしようとしているなら、本当に無駄になってしまいます。5 神があなたがたに霊を授け、あなたがたの間で奇跡を行われたのは、あなたがたが律法を行ったからですか、それとも信仰に聞き従ったからですか。

6 それは、「アブラハムは神を信じた。それが彼の義と認められた」と言われているとおりです。7 ですから、信仰によって生きる人々こそアブラハムの子孫であるとわきまえなさい。8 聖書は、神が異邦人を信仰によって義とされることを見越して、「すべての異邦人があなたによって祝福される」という福音をアブラハムに予告しました。9 それで、信仰による人々は、信仰の人アブラハムと共に祝福されるのです。10 律法の行いによる人々は皆、呪いの下にあります。「律法の書に書いてあるすべてのことを守らず、これを行わない者は皆、呪われる」と書いてあるからです。11 律法によっては、誰も神の前で義とされないことは明らかです。なぜなら、「正しい者は信仰によって生きる」からです。12 しかし律法は、信仰をよりどころにしていません。「律法の ^{おきて} 掟 を行う者は、その掟によって生きる」のです。13 キリストは、私たちのために呪いとなって、私たちを律法の呪いから ^{あがな} b 贖い出して くださいました。「木に掛けられた者は皆、呪われている」と書いてあるからです。14 それは、アブラハムに与えられた祝福が、キリスト・イエスにおいて異邦人に及ぶためであり、また、私たちが、約束された霊を信仰によって受けるためでした。

(脚注 a：別訳「無駄であったはずはありません」、b：直訳「買い戻して」)

《先週のメッセージより》11月1日 召天者記念（降誕前第8主日）礼拝

メッセージ「神様が共に歩まれた生涯」より 牛田匡牧師

聖書：イザヤ書 44章 6-7節

今日は先に天に召された方々を偲ぶ「召天者記念礼拝」です。人類は大昔から、家族や仲間の死を悼み、悲しみ、埋葬して来ました。そして折々に死者を偲び、思い出して来ました。それは先人たちの歩みに思いを馳せ、その人たちと出会えたことに感謝を覚えると共に、自分たちもまたやがて土に還って行く存在なのだということに目を向ける機会でもありました。

今回の聖書の箇所は、紀元前6世紀頃バビロンの地で捕囚の民となっていた古代イスラエルの人々に対して、語られた預言者イザヤの言葉でした。「自分たちは神様の言いつけを守らなかったから、異国の地で異邦人の捕虜、奴隷になっている」と思っていた人々に対して、他でもない主なる神が赦しと救いを宣言され、誰かの奴隷となっていた状態から、身代金を払って自由な身に買い戻す（贖う（あがなう））と言われました。そしてこの後、祖国への帰還が始まっていきました。主なる神はまた「私は初めであり、終わりである。私のほかに神はいない」とも言われました。言い換えれば、神とは「あっちにはいたり、こっちにはいなかったりするような存在」ではなくて、この世界の全てである。この世界の全てを創られた方であり、全ての命の与え主、命を贖い救い出される方である、ということでしょう。クリスマスにお生まれになったイエス様、神が人となったイエス様は、「その名はインマヌエル（神は私たちと共におられる）と呼ばれる」（マタイ1:23）と記されています。「神様はいつでも、どこでも、あなたと共にいる。私たちと共にいて下さる」。これが聖書の語っている神様の中心的なメッセージです。

今日、私たちが偲ぶ方々は、この教会や社会福祉法人を支えて下さった方々、またご縁のあった方々です。中には、私たちの目から見ると「なぜ」としか言えないような生もあり、また死もありました。とりわけこのコロナ禍の中で、今までに体験したことのない形で迫って来た死別に対して、十分に嘆き悲しむ手段も時間も与えられないという方々もおられました。今もまだ戸惑い、悩み、苦しみ、悲しんでいる方々が、多くおられることと思います。しかし、神様は紛れもなく、それらお一人お一人と共におられ、その命を贖い、救い出して下さっています。私たちが神様と共に歩む道を選んだのではありません。神様が私たちと共に歩んで下さっています。私たちはそれぞれの方に出会わせて頂いたことに感謝し、その生涯の一時を共に過ごさせて頂いたことに感謝して、今日もこの地上での歩みを神様によって、神様と共に歩まされて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (11月1日)

礼拝出席 大人 5名 献金 大人 6,000円 感謝



◎次週 2020年11月15日(日) 降誕前第6主日礼拝

招きの詞 申命記 18章 21-22節

聖書 マタイによる福音書 5章 38-48節

メッセージ「大人として生きる」牛田匡牧師

賛美歌 54-452番 (©JASRAC) 54-453番 (©JASRAC) 21-386番 (©教団)

11月は「愛児祝福月間」ですので、礼拝の中で「愛児祝福式」も行います。小さい子どもたちもどうぞご一緒にご参加ください。礼拝はインターネットで中継配信いたします。礼拝後には、礼拝後には「聖書を読む会」を行う予定です。テキストは『創世記』26章で、コピーを配布いたします。お時間の許す方はどなたでもご参加ください。

◎お知らせ

- ・本日、14時から王寺墓地にて、特別養護老人ホーム「大阪好意の庭」「第二好意の庭」の墓前礼拝・納骨式が行われます。またその後15時頃から第二好意の庭にて、「永眠者記念礼拝」が行われます(いずれも司式は牛田牧師)。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため、教会では引き続き、朝の検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。また教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加くださいますように、ご検討ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載いたしますので、そこからダウンロードして頂くことができますし、ご希望の方にはそれらをご自宅までお届けいたします。
- ・11月12日(木)9時半~11時半、釜ヶ崎・いこいの家にて本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは本田哲郎訳「ペトロの手紙1」と「聖書の話あれこれ」でコピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。
- ・11月14日(土)10時~11時に、今春に新会堂に引っ越してから新型コロナ予防のために延期されていた「献堂礼拝」を行います。「3密」を防ぐために残念ながら、外部の方々は招待いたしません。久宝まぶねこども園「まぶねっ子クラブ」の子どもたちと一緒に「新園舎お披露目会」を兼ねる形で「献堂礼拝」を行い、その後「スマイルパフォーマーQちゃん」のパフォーマンスをみんなで楽しみます。

◎ 次週以降の行事予定 (11月は愛児祝福月間です)

	会場	メッセージ	行事
11/15	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	(愛児祝福月間)聖書を読む会
11/22		牛田牧師	(愛児祝福月間)収穫感謝礼拝 おにぎり支援
11/29		牛田牧師	(愛児祝福月間)11月誕生者祝福式 アドベント入り
12/6		牛田牧師	聖餐式・教会を考える会

久宝まぶねこども園新園舎おひろめ会
日本キリスト教団久宝教会献堂礼拝のお知らせ

Qちゃんとおそぼろ!

とき 11月14日(土)10時から11時まで
ところ 久宝まぶねこども園 園庭(雨天・室内)

この春に完成した新園舎と教会にきてみませんか。礼拝のあとには、スマイルパフォーマーQちゃんの楽しいパフォーマンスがあります。みんな久しぶりにこども園に遊びにきてください。

教会では毎週日曜日、朝10時15分から「こどもの礼拝」をしています。いっしょにさんびかを歌って、かみさまのお話を聞いて過ごしましょう。いつでもきてね。

「3密」を防ぐために、子どもだけの参加をお願いします。37.5℃以上の発熱や、体調不良時は参加をご遠慮ください。またマスクの着用と、手指消毒をお願いいたします。全体での飲食の提供はありません。水筒をお持ちください。参加希望の方は11月7日(土)までに、こども園(072-992-2039)までお申し込みください。
久宝教会 まぶねっ子クラブ/久宝まぶねこども園